

調査団報告書

調査No.91

調査内容

名古屋には変わったアサガオがあると聞きました。どんなものか知りたいです。

調査手順

まずは「名古屋」「朝顔」で図書館にどんな本があるか検索をしてみると、「名古屋アサガオ」についての本が何冊かあることがわかりました。それらによると、正式には「名古屋式盆養切り込みづくり大輪朝顔」といい、特徴としては蔓をのばさず盆栽風にまとめたものなのだそうです。その歴史は古く、明治20年ごろ薬種問屋音羽屋の盆栽好きの主人が発明した方式で、明治35年には名古屋朝顔会が創立されました。当時は床の間に飾られた朝顔を、羽織・袴を着用し、お抹茶をいただきながら静かに鑑賞したとも書かれています。昭和50年にはNHK「趣味の園芸」で名古屋アサガオについての放送があり、大評判になりました。『名古屋式大輪朝顔の作り方盆養切込み作り』（1959年）には、実物大と思われるアサガオを押し花にした写真もあり、その美しさに魅了されます。

また名古屋のデジタル資料やデータベースを検索・閲覧することができる「なごやコレクション」(http://e-library2.gprime.jp/lib_city_nagoya/da/top)で検索すると、名古屋朝顔会発行の「名古屋朝顔会雑誌第1～4号」を市政資料館が、市図書館が第4号を所蔵していることがわかります。

調査結果

名古屋アサガオとは、特別な品種ではなく、名古屋発祥のやり方で盆栽風に仕立てたアサガオのこと。種まきの時期は5月の後半がいいらしいです。詳しい育て方もついているので、むずかしそうだけれど挑戦してみるのもいいかもしれませんよ。

今回の調査で使った資料

『名古屋式大輪朝顔の作り方盆養切込み作り』 後藤新作／編集 後藤新作 1959

『盆養切込作り名古屋式大輪朝顔』 名古屋朝顔会／編 名古屋朝顔会 1974

『名古屋朝顔のつくり方 大輪盆養づくり 改訂版』 名古屋朝顔会／編集 名古屋朝顔会事務局 2003

『朝顔百科 アサガオの栽培・仕立てから園芸文化史まで』

朝顔百科編集委員会／編 誠文堂新光社 2012

『名古屋朝顔会雑誌 第4号』 名古屋朝顔会 1904



作成：名古屋市図書館 名古屋なんでも調査団